

# ボランティアグループからのメッセージ!



## ①空堀川を考える会

一言メッセージは、「縁（えにし）を大事に！Relationship、Partnership」としました。Partnershipは、SDGsの17項目にも挙げられています。自分たちは、考えることもするが行動もする団体で、河川敷の清掃活動を行っています。



## ②雑木林の会

一言メッセージは、「緑を元気にして、緑から元気をもらおう」としました。コロナの影響もありましたが、現在は活動を再開し、週1回活動を行っています。また毎週木曜日にはアクセサリー制作を行っています。

## ③フレンドリーわん

一言メッセージは、「一期一会 笑顔と共に」としました。コロナのため施設での活動はできない状態。



そんな中、DVDを作成し施設に送る活動や、防犯活動の一環としてわんわんパトロールを開始しました。日頃の散歩の中で周りに注意を向ける活動で、継続することを忘れず実施していきたいです。

## ④東やまと傾聴ボランティア「メロディー」

一言メッセージは、「寄り添う」としました。自分たちのグループは、話を聴きに行くボランティア活動団体で、現在40名ほどで活動しています。コロナの影響を受けたため、施設での活動はできず、ご自宅へ訪問しての活動もできていません。今は活動を行いたいという強い気持ちがあるままになっています。今後は、施設での活動再開を願いつつ、若い世代なども対象とし活動ができる準備をしたいと考えています。



## ⑤音訳グループ

一言メッセージは、「視覚に障害のある方の目となって情報を読んで伝えます」としました。録音図書を作成していたり、声にして届けるための活動をしています。また、5年に1度講習会も実施しています。コロナに関係なく活動は継続しましたが集まった活動はできませんでした。今後は元どおり集まった活動がしたいです。

## ⑥東大和傾聴・聞き書き隊

一言メッセージは、「コロナ禍ですが、ほそぼそ活動をしています。でも悩ましい日々」としました。今現在は充電期間中で、本の紹介や学びの会、研修等を行っています。傾聴は自分の生活でも大切なことであるため、コミュニケーションのツールとして意識して取り入れてほしい。願わくば、施設での活動を早く行いたいと思っています。



## ⑦手・指の会

一言メッセージは、「集う」としました。盲ろうの方とのコミュニケーションは直接体に触れて行いますが、コロナの影響を受け、「触れる」活動はほとんど行えていません。盲ろうの方は外出先も限られ、一層閉じこもりがち。早く集まって何でも話したいという思いが強いです。月に1回でもお会いしたいです。

## ⑧手芸グループ

一言メッセージは、「おしゃべりしながら手先を使う。認知症予防」としました。昭和51年から活動を行っています。今現在は10名ほどの人数となっていますが、毎回楽しく活動しています。今年は福祉祭で作品を販売したいと思っています。



## ⑨狭山グランドオーケストラ

一言メッセージは、「音楽をエンジョイしよう!」としました。活動拠点はデイサービスで、1年に7~8回行っていました。施設での活動は他のグループと同様で休止・中止していますが、グループ内では集まって活動しています。

## ⑩花みずき

一言メッセージは、「コロナから脱皮し、美しく元気よく!」にしました。「元気」という言葉が好きで今後もこの言葉を大切にしながら、コロナにも負けず活動をしたいと思いのメッセージとしました。

